



# Flash News

三重大学

第121号

## 目次

- 「第19回EKIDEN for LIFE (生命の駅伝)」募金授与式(附属病院IT広報センター)
- 桑名市との相互友好協力協定締結式(総務チーム)
- 第4回学生と共通教育を語る会「あったらいいなこんな授業」(共通教育センター)
- 緑のカーテン講習会「ゴーヤを育てる! 楽しむ! 食べる!」(環境管理推進センター)
- 「JENESYS 2.0」外務省の青少年交流事業の一環でASEAN学生らが来訪(国際交流チーム)
- 血液検査で大腸がん患者を判別(医学系研究科)
- 「第2回三重大学サイエンスカフェ」鬼が塩屋遺跡と東海・東南海地震～考古学からみた地震履歴～(社会連携研究センター)
- 七夕ECOナイト～消してMIEのエコな光～(環境管理推進センター)
- 全学FD「2013年度入試を振り返る」(高等教育創造開発センター)
- 平成25年度大学院学位記授与式(総務チーム)
- 若者雇用・人材育成フォーラム2013 in 三重大学「いま、キャリア・チャレンジ」(学生総合支援センター)
- 「AQUA SOCIAL FES!!!～素足で走れる海岸へ 町屋海岸清掃プロジェクト～」(環境管理推進センター)

ご報告

## 「第19回EKIDEN for LIFE (生命の駅伝)」募金授与式



6月27日、医学部附属病院において、標記授与式が挙行されました。生命の駅伝は、がん研究を支援する三重県内の医師らを中心に始まった活動で、約1カ月間、公共施設や病院約100カ所に募金箱を設置し、期間中に参加者が走りながら回収します。今回は約300人の参加者が計約400キロを走って募金協力を呼びかけ、集まった約191万円が駅伝実行委員会の太田正隆会長より医学部附属病院に贈られました。募金を受け取った竹田寛病院長は「貴重なお金を大切にしたい」と謝辞を述べました。

## 桑名市との相互友好協力協定締結式

7月1日、桑名市役所において、本学にとって県内市町との協定が12例目となる標記締結式が行われました。桑名市総合計画の策定や推進をはじめとする包括的な連携を行うもので、協定書に伊藤徳宇桑名市長と内田淳正学長が署名した後、記者発表が行われました。記者からの質問に対し、内田学長は「桑名市は三重県北部に位置する重要な拠点となる町。行政の様々なプランニングを大学としてサポートし、知の拠点、そしてシンクタンクとして市の発展に協力していきたい」と述べ、地域戦略センターを中心に協力していく考えを示しました。



## 第4回学生と共通教育を語る会「あったらいいなこんな授業」



7月10日、共通教育校舎3号館において、学生を支援するピアサポーター学生委員会の主催により、標記会合が行われました。3年前から定期的に行われており、内田学長、田中理事(教育担当)も参加して、学生、教職員約50名が立場の垣根を越えて主に本学の1～2年生が学ぶ共通教育の在りかたについて話し合いました。内田学長は「学生が作り上げるのが本当の大学」と話し、学生らとテーマ「あったらいい授業」について意見を交換しました。前回の会合で出た意見によって時間割表が改善されるなど、今後もより一層の教育環境の改善に繋がることが期待されます。

6月

25日

### 緑のカーテン講習会「ゴーヤを育てる！楽しむ！食べる！」

環境管理推進センターの主催で、松阪ベルファームより板倉紀人氏を講師に招いた標記講習会が開催され、参加者約70名は興味深く聞き入っていました。



4日

### 「第2回三重大学サイエンスカフェ」鬼が塩屋遺跡と東海・東南海地震～考古学からみた地震履歴～

環境・情報科学館にて開催され、山中章特任教授の講演後、内田学長と35名の教職員が今後にどう備えるべきか等について、情報交換を行いました。



17日

### 平成25年度大学院学位記授与式

医学系研究科5名、生物資源学研究科1名の計6名に対して学位記が授与され、内田学長からは個々人の業績を讃えつつお祝いの言葉が送られました。



### ご報告

6/28、7/18、24 インターンシップ研修会「ビジネスマナー講座」が開催されました。〈就職支援チーム〉

7/12、13 三重県立鈴鹿青少年センターにて三重大学事務系職員初任者研修が行われ、30名が全4講義と実習を受講しました。〈人事チーム〉

7/15 一般市民の方を対象にした「みえアカデミックセミナー2013」を開催し、生物資源学研究科の幹教授が『海洋生物の贈り物が「美と健康」をつくる』をテーマに講演しました。〈総務チーム広報室〉

7/24 総合研究棟Ⅱ第2・3会議室において、第12回定例記者懇談会を行いました。〈総務チーム広報室〉

7/25 学生・教職員による学内一斉清掃「平成25年度 第2回キャンパスクリーン作戦」を実施しました。

〈施設管理チーム〉

26日

### 「JENESYS 2.0」外務省の青少年交流事業の一環でASEAN学生らが来訪

ASEAN加盟10カ国の大学生30名が本学学生48名と「クール・ジャパン」をテーマにディスカッションを行い、相互理解を深めました。



5日

### 七夕ECOナイト～消してMIE～ るエコな光～

環境ISO学生委員会の主催で地球温暖化防止を目的に、うちわ・キャンドル作り、夜は学内照明のライトダウンを行い、節電の意識を高めました。



20日

### 若者雇用・人材育成フォーラム2013 in 三重大学「いま、キャリア・チャレンジ」

若者雇用・人材育成フォーラム実行委員会の主催により、学生、教職員、企業、行政から約80名が参加した標記フォーラムが行われました。



7月

3日

### 血液検査で大腸がん患者を判別

血液中の微小なリボ核酸を用い、大腸がんは92%、大腸ポリープは82%の確率で特定できる方法を発見しました。今後の早期実用化が期待されます。



8日

### 全学FD「2013年度入試を振り返る」

河合塾から2名の講師を招き、教職員42名が参加しました。入試結果の分析・説明があり、受験生の動向を把握する有意義な機会となりました。



21日

### 「AQUA SOCIAL FES!!～素足で走れる海岸へ 町屋海岸清掃プロジェクト～」

環境ISO学生委員会とNPO法人「町屋百人衆」の合同主催による標記活動が行われ、約250名が参加し、空き瓶などのゴミを54袋分拾集しました。

